

【談話】政治を市民の手に！未来を築く統一選挙がはじまる

2015年4月2日

緑の党グリーンズジャパン共同代表

長谷川 平和

長谷川 羽衣子

松本 なみほ

中山 均

3月26日からの知事選、そして明日からは県議選・政令市議選と、統一自治体選挙が本格的にはじまります。

統一自治体選挙は、政治を市民の手に取り戻し、市民の力で未来を築くための大切な選挙です。

昨年は、東京都議会での「セクハラ野次」問題や政務活動費不正利用など、自治体議会がかかえる問題が次々に明るみになった年でした。自治体議会に対する市民の信頼が大きく揺らいでいる今、議会改革は急務と言えます。それにはまず、この統一自治体選挙において、市民参加による開かれた議会と透明性のある行政を実現しようと志す議員を一人でも多く誕生させる必要があります。

統一自治体選挙後には、自公政権による集団的自衛権行使のための関連法案の審議、原子力発電所の再稼働など、私たちの暮らしを脅かし、子どもたちの未来に負の遺産を残す政治的決定が、次々に行われようとしています。すべて国家から発想する現政権への最大の対抗軸は、市民の視点から発想する市民自治の確立であり、それが豊かな地域社会を築いていく土台となっていきます。

今回、緑の党が公認・推薦・支持した86名の候補者は、そうした市民に開かれた議会と地域社会を実現するとともに、自公政権が行おうとしている原発の再稼働、集団的自衛権行使容認、憲法改悪に地方からNOの声を上げるため、それぞれの地域でチャレンジします。

統一自治体選挙は、私たちの未来を決める選挙、私たち自身の選択です。

さあ、一緒に地域から国を変えるため、マツリゴトをはじめましょう！

緑の党立候補者一覧

<知事選、県議選、政令市議選>

<http://greens.gr.jp/uploads/2015/04/touitusenrisuto20150402-1.pdf>

<市区町村議選>

<http://greens.gr.jp/uploads/2015/04/touitusenrisuto20150402-2.pdf>